

令和7年（2025年）3月7日公表
八王子市教育委員会
生涯学習スポーツ部生涯学習政策課

「八王子市生涯学習プラン（素案）」 ご意見募集（パブリックコメント）の実施結果について

「八王子市生涯学習プラン（素案）」について、市民の皆様からいただいたご意見を報告するとともに、市の考えを公表いたします。

記

1 パブリックコメントの概要

【期間】

令和6年（2024年）12月15日（日）から令和7年（2025年）1月15日（水）まで

【提出できる方】

市内在住・在勤・在学の方、又は市内に事務所・事業所を有する個人及び法人・その他の団体

【閲覧場所】

市役所（生涯学習政策課、市政資料室）、全市立小・中・義務教育学校、各生涯学習センター、各図書館、各事務所、各市民センター

【提出方法】

郵送、ファックス、電子メール、窓口への提出

2 意見の提出状況

（1）提出者数

25名（うち小・中学生が19名）

（2）意見数

44件

3 意見の要旨と市の考え方

意見 番号	意見の要旨	八王子市の考え方
プラン全般に関する事柄 2件		
1	若年層が興味を持つような配色にするべき。	ご意見は参考とさせていただき、幅広い年齢層の方に興味を持っていただけるように表現を工夫していきます。
2	具体例を記載してほしい。	具体的な取組例については、八王子市生涯学習プランの本編で紹介しております。
基本施策1 誰もが学べる環境の整備 22件		
施策の展開1 子どもの頃から始める生涯の学び		
3	いろいろな体験活動とは具体的にどんなか。	様々な学びや社会で生き抜く力を得られるような、子どもたちが体験できる機会の充実のため、オーケストラ鑑賞や川遊び、宇宙や科学に関する実験工作などの取組を行っています。
4	子どものころに体験活動などに多く参加することで、大人になったときにその感覚を活かすことができると思う。	体験活動によって、自然の大切さや命に限りがあること、自分から積極的に挑戦してみることや、いろいろな人と力を合わせて活動することの重要性などを実感することができます。このような経験が、社会に出てからも活かされるような取組を推進していきます。
5	絵を描きたい。	生涯学習センターやタやけ小やけふれあいの里、図書館などで絵に関する講座を開催しています。引き続き、講座の充実を図っていきます。
6	陶芸などの工作を本格的にしたい。	生涯学習センターやタやけ小やけふれあいの里、エコにこセンターで陶芸教室を開催しています。引き続き、講座の充実を図っていきます。

7	海外交流がしたい。	市内在住の中学生が、海外の青少年との体験授業やサッカー交流などを通じて国際理解を深める青少年海外交流事業を毎年行っています。また生涯学習センターでは、外国の歴史や文化を学んだり、外国の先生から料理を教わって作ったりする講座を実施しています。引き続き、様々な文化に触れ、交流できるよう、講座の開催等を通じ、学習機会の充実を図っていきます。
8	スポーツのことを教えてほしい。	だれもが生涯を通じてスポーツを身近に感じ、親しみ、楽しむことができるよう、引き続き市民一人ひとりのレベルや好み、環境に見合ったスポーツに関する取組を推進していきます。
9	楽しく勉強する場所がほしい。	学び・交流・防災の3つの機能を備えた新しい施設「八王子駅南口集いの拠点（仮称）」が開館予定です。新たなサードプレイスとなる居心地のよい学習スペースを提供していきます。
10	絵のプロに教わりたい。	生涯学習センターやタやけ小やけふれあいの里、図書館などで絵に関する講座を開催しています。また、市内には美術系の大学が2校あり、講座を開催しているところもあります。学園祭では学生の絵画作品に触れる機会があります。引き続き、講座の開催等を通じ、学習機会の充実を図っていきます。
11	学校の部活動にやりたい種目がない場合は、地域のスポーツクラブ等の体験の機会が多くあると良い。	子どもたちが充実した放課後や休日を過ごせるよう、地域全体で幅広く支える仕組みづくりを推進していきます。学校部活動以外でも子どもたちが継続してスポーツ・文化に親しめる環境の整備や、体験教室・イベントを実施します。市のホームページでは「子どもたちが参加できる地域活動」としてスポーツ・レクリエーション団体一覧、文化・芸術団体一覧、イベント情報を掲載しています。
12	たくさんの体験活動とは具体的に何か。	様々な学びや社会で生き抜く力を得られるような、子どもたちが体験できる機会の充実のため、オーケストラ鑑賞や川遊び、宇宙や科学に関する実験工作などの取組を行っています。

13	新型コロナウイルス感染症の流行や、不況の影響から、子どもたちの経験が乏しくなっていると聞いた。ぜひ様々な展開を進めてほしい。	全ての子どもが社会で活躍するための主体性や創造力を養えるよう、各施策を推進していきます。
14	生涯学習施設が気軽に活用できる仕組みがほしい。	「八王子駅南口集いの拠点（仮称）」における「いこいライブラリ（仮称）」の創設といった新たな学習環境の提供により、学習環境の充実を推進していきます。
15	働き世代が参加できるよう、オンライン講座等を増やしてほしい。土日、夜間の活動も増やしてほしい。	生涯学習センターでは、誰もが学びたい時に学べるよう、オンラインを活用した講座や社会人の方が参加しやすい時間帯の講座を実施しています。引き続き、講座の開催等を通じ、学習機会の充実を図っていきます。
施策の展開2 多彩な学習機会の充実		
16	みんなで遊べる部屋がほしい。	公園やライブラリ、ミュージアム、交流スペースなどが一体となった施設「八王子駅南口集いの拠点（仮称）」が開館予定です。これからも公共施設を気軽に利用できるよう取組を推進していきます。
17	学びのきっかけづくりのため回覧板を活用すると良い。	回覧板の回付は、市や学校、地域の団体などの回覧依頼を受け、各地域の町会・自治会が判断し、実施しています。引き続き、チラシの配布などにより、生涯学習の情報を効果的に発信していきます。
18	学び直しをテーマにした講座が実施されているのはよい取組だと思う。これからも充実させてほしい。	生涯学習センターでは、「学び直し」をテーマにパソコンやスマートフォンなど、デジタルツールの活用方法等を学べるような講座を実施しています。引き続き、講座の開催等を通じ、学習機会の充実を図っていきます。
19	図書館が少ないため、新設予定があり良い。	学び・交流・防災の3つの機能を備えた新しい施設「八王子駅南口集いの拠点（仮称）」が開館予定です。新たなサードプレイスとなる居心地のよい学習スペースを提供していきます。

20	新たな学習環境を整えることは、学びのきっかけづくりとして良い取組だが、八王子駅周辺だけでなく幅広い地域に気軽に通える場所（市民センターなど）がほしい。	引き続き、誰もが学びたいときに学べるよう、様々な学習環境を提供していきます。
施策の展開3 共生社会の実現に向けた生涯学習の支援		
21	認知症や耳が遠い方に対してできることを教えてほしい。	お相手のペースで、今できることを一緒にすることで気持ちを和ませたりすることができます。もっと詳しく相談したい場合は、市には認知症や高齢者の健康・介護等に関する総合相談窓口である高齢者あんしん相談センターがあります。お近くの高齢者あんしん相談センターに相談してみてください。
22	交流の場が増えることに賛成。	共生社会の実現のため、いろいろな場所でいろいろな人が交流できるよう、引き続き講座やイベント等の取組を推進していきます。
23	学校のトイレが汚い。清掃に力を入れてほしい。	学校のトイレは、毎週1回、専門業者による清掃を実施しています。また、トイレの全面的な改修工事は、30年を目安に実施しています。夏場など、臭いが気になった場合は、特別清掃も実施しています。引き続き、環境整備に取り組んでいきます。
24	学生がポスターを作成することで、共生社会やユニバーサルデザイン等について、より身近に感じられると思う。	ユニバーサルデザインについては、美術に加え、社会科や家庭科、保健体育科など様々な教科で学ぶことができます。引き続き、共生社会の実現に向け、生涯学習の支援を行っていきます。
基本施策2 社会を創る学びの推進 18件		
施策の展開4 学校、家庭、地域で支える子どもの成長		
25	伝統工芸品を作りたい。	生涯学習センターでは、伝統工芸品をはじめとした様々な工作や体験等ができる講座を実施しています。引き続き、講座の開催等を通じ、体験機会の充実を図っていきます。

26	宿題を教えてほしい。	まずは、先生や話しやすい大人に相談してみてください。それから図書館には、地域の情報拠点として、様々な資料・情報を収集しています。宿題の参考になる資料があるかもしれませんので、図書館の職員に尋ねてみてください。
27	調べる力をつけるためクラスに辞書を設置してほしい。	学校図書館には辞書をはじめ、調べ学習に利用できる様々な資料があります。これらの活用が広がるよう今後も推進していきます。
28	歴史・キャリア等の教育のため、多くの講師を学校に派遣してほしい。	市内の中学校では、3年生を対象に戦争講話や、2年生を対象に働く人の話を聞く会を設けている学校もあります。引き続き、地域全体で子どもの成長を支える取組を推進していきます。
施策の展開5 地域活動に参加する人材の育成		
29	ボランティア等の人材育成に賛成。	地域で活躍する人材が増えるように、引き続き取組を推進していきます。
30	スポーツのことを教えてほしい。	だれもが生涯を通じてスポーツを身近に感じ、親しみ、楽しむことができるよう、引き続き、市民一人ひとりのレベルや好み、環境に見合ったスポーツに関する取組を推進していきます。
31	宿題を教えてほしい。	まずは、先生や話しやすい大人に相談してみてください。それから図書館には、地域の情報拠点として、様々な資料・情報を収集しています。宿題の参考になる資料があるかもしれませんので、図書館の職員に尋ねてみてください。
32	高校生を部活動等の講師として小中学校に派遣することで、地域のつながりの促進となるのではないかな。	高校生が、顧問の先生の指導補助として部活動指導に参画している事例は実際にあります。地域の子どもは地域で育てるという八王子市教育委員会の仕組みづくりに向け、推進していきます。
33	この取組により地域のつながりができると、安心して暮らせる地域になると思う。時間がある高齢者を取り入れるには、より身近な施設や訪問等での声掛けが効果的である。	学習活動を通じて身につけた知識や技能、経験を地域や社会で活かすことのできる環境づくりを推進していきます。

施策の展開6 学びを活かし、つながり、広がる環境の充実		
34	地域活動についてプランの方向性に賛成。	地域活動へ参加できる機会が増えるように、引き続き取組を推進していきます。
35	中学校で行われている「クリーン活動」に地域の方も参加できるようにしたら良い。	市内でも地域の方と共に取り組んでいる中学校もあります。また、学生を含めた多くの市民が、地域活動へ参加できる機会が増えるように、引き続き取組を推進していきます。
施策の展開7 学園都市の強みを活かした学びの拡充		
36	英語の練習をしたい。	生涯学習センターや「夏休み子どもいちょう塾」で英語の講座を実施しています。引き続き、講座の開催等を通じ、学習機会の充実を図っていきます。
37	絵のプロに教わりたい。	生涯学習センターやタやけ小やけふれあいの里、図書館などで絵に関する講座を開催しています。また、市内には美術系の大学が2校あり、講座を開催しているところもあります。学園祭では学生の絵画作品に触れる機会があります。引き続き、講座の開催等を通じ、学習機会の充実を図っていきます。
38		
39		
40	音楽関係の体験をしたい。	本市では、ユースオーケストラ事業を行っており、練習を見学に来ていただいた際に楽器に触れる機会を設けています。また、J:COM ホール八王子のロビーコンサートの際に楽器を演奏できる機会があります。引き続き、イベントの開催等を通じ、体験機会の充実を図っていきます。
41	大学のみならず、中学生同士の交流の場もできると良い。	市内の中学校では、生徒会等が企画立案をして交流の場をつくっている事例もあります。本計画に基づき、人とひととの交流が、新しい学びにつながるよう生涯学習を推進していきます。
42	現代は学生と地域のつながりが希薄である。学園都市の強みを活かし、学びを拡充する取組によって、新しい学びの環境ができ、学びの機会の充実にもつながると、とても良い。	「学園都市」という八王子市の強みを活かし、学生と地域とのつながりを広げる支援を行います。また、リカレント教育や生涯学習を推進する観点から、市民が人生の段階に合わせて大学等の高度で多様な学びが得られる機会を創出する取組を進めていきます。

その他 2件

43	漢字の語呂合わせがしたい。	生涯学習センターでは、様々な講座を実施しています。引き続き、講座の開催等を通じ、学習機会の充実を図っていきます。
44	割合の推移については棒グラフではなく折れ線グラフのほうが見やすい。	ご意見は参考とさせていただきます。